|  |  |
| --- | --- |
| 整理番号 |  |

提出様式第１号（土木工事）

技術資料・資格要件確認資料　提出書

令和○○年○○月○○日

広島県上下水道部長　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

令和○○年○○月○○日付けで（公告・通知）のありました○○○○○○○○○○○○○○○○工事について，技術資料・資格要件確認資料を提出します。

　なお，次の項目を誓約します。

１　地方自治法施行令第１６７条の４第１項の規定に該当しない者であること

２　資格要件を満たしていること

３　資格要件確認書類の内容が事実と相違ないこと

４　公告日から開札日までの間のいずれの日においても，建設業法第２８条第３項又は第５項の規定による営業停止（本件入札に参加し，又は本件工事の受注者となることを禁止する内容を含まない処分を除く。）を受けていないこと

　１　提出書類

　　【総合評価】＜技術資料＞

　　　　□（提出様式第２号）　　工程表

　　　　□（提出様式第３号）　　施工に関する課題・品質に関する課題に係る技術提案

　　　　□（提出様式第４号）　　企業の施工能力

　　　　□（提出様式第５号）　　配置予定技術者の能力

　　　　□（提出様式第６号）　　地域の精通性

　　　　□（提出様式第７号）　　地域貢献の実績

□（提出様式第８号）　　施工体制評価

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－１号　総合評価落札方式（実績評価２型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－２号　総合評価落札方式（実績評価１型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－３号　総合評価落札方式（技術評価２型）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－４号　総合評価落札方式（技術評価１型(3億円未満)）　落札者決定基準）

　　　　□　自己採点表（別記様式第１－５号　総合評価落札方式（技術評価１型(3億円以上)）　落札者決定基準）

　　【公告】＜資格要件確認資料＞

　　　　□（別記様式第４号）　企業の施工実績調書　技術者の資格・経験工事調書

　　　　□（別記様式第５号）　建設工事施工実績証明（願）書

２　問い合わせ先

　　　　担 当 者　：

　　　　部　　署　：

　　　　電話番号　：

|  |
| --- |
| ※１整理番号は記入しないでください。　２提出する書類は，当該書類の□欄にチェックを入れて確認してください。 |

提出様式第２号（土木工事）

|  |
| --- |
| 工　程　表　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：　　　　　　　　　　 |
| 項　　目 | 単位 | 数量 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 | 　　月 |
| 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 | 10　20 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ■工程管理に係る技術的所見（※は詳細設計付き工事の場合）　（１）施工計画の実施手順（※詳細設計の実施手順も含む）（２）工期設定（工期短縮（※工事（設計・施工における）の効率化の取組みを含む）ができる場合は，検査期間を除いた完成予定日も明記すること。） |

提出様式第３号（土木工事）

施工に関する課題・品質に関する課題に係る技術提案

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

|  |  |
| --- | --- |
| ■施工に関する課題 | ○○○　について |
| 提案は下表にて作成すること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 評価の視点(提案目的) | 提案項目 | 提案内容 | 標準案との相違点 | 概算工事費（増加分）(千円) | 期待される効果及び提案の確実性 |
|  |  |  |  |  |  |  |

①文字の大きさ：９ポイント以上。②１視点あたりの枚数：Ａ4用紙　3枚以内（図表やカタログ等の参考資料も含む）。③図表やカタログ等：文字の大きさは問わないが，判読可能な大きさとする。内容が確認できないもの，判読できないものは評価しない。④概算工事費（増加分）の内訳を記載すること。（記載例は下記を参照）（概算増加工事費の根拠事例）例1　標準案に対して，材料等を変更する提案の場合

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
| （標準）〇〇〇（材料） | ○○○ | 100 | ｍ3 | 3,000 | 300,000 |
| （提案）△△△（材料） | △△△ | 100 | ｍ3 | 7,000 | 700,000 |
| 概算増加工事費 |  |  |  |  | 400,000 |

例2　標準案に対して，工法等を変更する提案の場合（過去事例から算出する場合）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
| （過去事例） | 令和○年度　主要地方道〇〇線　道路改良工事（○工区） |
| 〇〇工法 | 15,300,000円÷1000ｍ3＝15,300円/ｍ3 |
| （標準）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 10,000 | 5,000,000 |
| （提案）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 15,300 | 7,650,000 |
| 概算増加工事費 |  |  |  |  | 2,650,000 |

 |

|  |  |
| --- | --- |
| ■品質に関する課題 | ○○○　について |
| 提案は下表にて作成すること。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| № | 評価の視点(提案目的) | 提案項目 | 提案内容 | 標準案との相違点 | 概算工事費（増加分）(千円) | 期待される効果及び提案の確実性 |
|  |  |  |  |  |  |  |

①文字の大きさ：９ポイント以上。②１視点あたりの枚数：Ａ4用紙　3枚以内（図表やカタログ等の参考資料も含む）。③図表やカタログ等：文字の大きさは問わないが，判読可能な大きさとする。内容が確認できないもの，判読できないものは評価しない。④概算工事費（増加分）の内訳を記載すること。（記載例は下記を参照）（概算増加工事費の根拠事例）例1　標準案に対して，材料等を変更する提案の場合

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
| （標準）〇〇〇（材料） | ○○○ | 100 | ｍ3 | 3,000 | 300,000 |
| （提案）△△△（材料） | △△△ | 100 | ｍ3 | 7,000 | 700,000 |
| 概算増加工事費 |  |  |  |  | 400,000 |

例2　標準案に対して，工法等を変更する提案の場合（過去事例から算出する場合）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 項目 | 規格 | 数量 | 単位 | 単価 | 金額 |
| （過去事例） | 令和○年度　主要地方道〇〇線　道路改良工事（○工区） |
| 〇〇工法 | 15,300,000円÷1000ｍ3＝15,300円/ｍ3 |
| （標準）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 10,000 | 5,000,000 |
| （提案）〇〇工法 |  | 500 | ｍ3 | 15,300 | 7,650,000 |
| 概算増加工事費 |  |  |  |  | 2,650,000 |

 |

提出様式第４号（土木工事）

企業の施工能力

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

同種・同規模工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事概要 | 　※同種・同規模工事が確認できる内容を記入する。 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同種同規模工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記入する。 |

※　実績評価２型及び地域維持型の場合は記入不要とする。

工事成績の平均（最高）点

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事１ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記入する。 |
| 工事２ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記入する。 |
| 工事３ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記入する。 |

※　実績評価２型の場合は工事１だけ記入する。

優良建設業者の表彰・特別表彰（対象となる場合のみチェック）

|  |  |
| --- | --- |
| 優良建設業者表彰 | * 対象
 |
| 特別表彰 | * 対象
 |

登録基幹技能者の配置

|  |  |
| --- | --- |
| 登録基幹技能者の配置 | * 登録基幹技能者を配置する
* 登録基幹技能者を配置しない
 |

※　登録基幹技能者の配置が評価項目となっている案件でのみ記入する。

自社施工

|  |  |
| --- | --- |
| 自社施工 | * 自社施工あり（自社で雇用している社員のみで施工する場合）
* 自社施工なし
 |

※　自社施工が評価項目となっている案件でのみ記入する。

建設キャリアアップシステムの活用

|  |  |
| --- | --- |
| 建設キャリアアップシステムの活用 | * 活用する
* 活用しない
 |

「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用

|  |  |
| --- | --- |
| 「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用 | * 活用実績あり
* 活用実績なし
 |
| 革新技術登録番号・技術の名称 | 登録番号　　（　　　　　　）技術の名称　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 工事名 |  |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記入する。 |

※　「広島県建設分野の革新技術活用制度」登録技術の活用が評価項目となっている案件でのみ記入する。

ＩＣＴ活用工事の施工実績

|  |  |
| --- | --- |
| 　ＩＣＴ活用工事の実績 | * ＩＣＴ活用工事の実績あり
* 簡易型ＩＣＴ活用工事（中国Light ICT工事）の実績あり
* 実績なし
 |
| 工事名 |  |
| 業　種 |  |
| 添付資料・補足事項 | ※添付する資料名を記入する。 |

* 「ＩＣＴ活用工事の実績」が評価項目となっている案件でのみ記入する。

提出様式第５号（土木工事）

配置予定技術者の能力

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

配置予定技術者

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名（フリガナも記入） | 　 |

主任（監理）技術者の専門資格

|  |  |
| --- | --- |
| 専門資格 |  |

※　主任（監理）技術者の専門資格が評価項目となっている案件でのみ記入する。

若手又は女性技術者の配置

|  |  |
| --- | --- |
| 配置する技術者 | * 若手技術者　　　　□　女性技術者
* 配置なし
 |
| 従　事　役　職 | * 主任（監理）技術者　　　　　□　現場代理人
 |
| 氏　　　名 |  |
| 生年月日（若手技術者のみ） | 　　　年　　　月　　　日生　　　 |
| 補助者の配置 | * 有　　（氏名　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |

※　補助者は若手又は女性技術者を主任（監理）技術者に配置する場合，配置することができる。

※　実績評価１・２型のみ記入する。

工事成績の平均（最高）点

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 工事１ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記載する。 |
| 工事２ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 |  |
| 工事３ | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |
| コリンズ登録 | * 有　　（登録番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 |  |

※　実績評価２型の場合は工事１だけ記入する。

※　補助者を配置する場合は，補助者の実績を記入することができる。

同種同規模工事・同一業種工事の施工経験

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| 工事概要 | 　※同種・同規模工事又は同一業種工事が確認できる内容を記入する。 |
| 従事役職 | * 現場代理人　　　　□　主任技術者
* 監理技術者　　　　□　その他（　　　　　　　　　　　　　）
 |
| コリンズ登録 | * 有（　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは経験工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記載する。 |

※　必要に応じ欄をコピーして記入する。

※　補助者を配置する場合は，補助者の実績を記入することができる。

継続教育（ＣＰＤ）の取組

|  |  |
| --- | --- |
| 継続教育(CPD)の有無 | * 有（学協会等名：　　　　　　　　単位数：　　　　　　　）
* 無
 |

優秀技術者等の表彰

|  |  |
| --- | --- |
| 優秀技術者等の表彰 | * 優秀技術者の被表彰者に該当
* 若手優秀技術者の被表彰者に該当
* 該当なし
 |

提出様式第６号（土木工事）

地域の精通性

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

地域内における主たる営業所又は自社工場

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 自社工場の名称 |  |
| 自社工場の所在地 |  |
| 添付資料・補足事項 | 自社工場であること及び所在地が分かる資料を添付添付する資料名を記載する。 |

* 地域内に自社工場がある場合，記載する。

地域内における同一業種の工事の施工実績

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| コリンズ登録 | * 有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記載する。 |

* 実績評価２型の場合，実績を記載する。

【ＪＶ代表者以外の構成員】

|  |  |
| --- | --- |
| 工事名 |  |
| コリンズ登録 | * 有（　　　　　　　　　　　　　　　　　　）
* 無
 |
| 添付資料・補足事項 | ※コリンズ登録内容確認書だけでは同一業種工事の内容が確認できない場合，コリンズに登録されていない場合，添付する資料名を記載する。 |

* 実績評価２型の単体企業の場合は記入しない。

提出様式第７号（土木工事）【流域下水道事業】

地域貢献の実績

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

「流域下水道緊急工事等対応業者」の協定の締結

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 協定締結 | * 有　（　登録年月日　令和○年〇月○日　）
* 無
 |
| 協定締結機関名 |  |
| 協定締結期間 | 　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |

* 実績評価１・２型の場合，実績を記載する。

【ＪＶ代表者以外の構成員】

|  |  |
| --- | --- |
| 協定締結 | * 有　（　登録年月日　令和○年〇月○日　）
* 無
 |
| 協定締結機関名 |  |
| 協定締結期間 | 　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |

* 実績評価１・２型の単体企業の場合は記入しない。

ボランティア活動（対象市町内の実績に限る）

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 認定の有無 | * 有　（　認定年月日　令和○年〇月○日　）
* 無
 |
| 認定制度 | □　マイロードシステム□　ラブリバー制度 |
| 活動実績 | * 有　（　提出（報告）年月日　令和○年〇月○日　）
* 無
 |
| 活動場所 |  |

* 実績評価１・２型の場合，実績を記載する。

【ＪＶ代表者以外の構成員】

|  |  |
| --- | --- |
| 認定の有無 | * 有　（　認定年月日　令和○年〇月○日　）
* 無
 |
| 認定制度 | □　マイロードシステム□　ラブリバー制度 |
| 活動実績 | * 有　（　提出（報告）年月日　令和○年〇月○日　）

□　無 |
| 活動場所 |  |

※　実績評価１・２型の単体企業の場合は記入しない。

災害復旧工事の受注実績

【ＪＶ代表者又は単体企業】

|  |  |
| --- | --- |
| 受注実績 | * 有
* 無
 |
| 工事名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 工期・履行期間 | 　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |

* 実績評価１・２型の場合，実績を記載する。

【ＪＶ以外の構成員】

|  |  |
| --- | --- |
| 受注実績 | * 有
* 無
 |
| 工事名 |  |
| 発注機関名 |  |
| 工期・履行期間 | 　　　　年　　月　　日　から　　　　　年　　月　　日　まで |

* 実績評価１・２型の単体企業の場合は記入しない。

提出様式第８号（土木工事）

施工体制評価

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称：

施工体制評価

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 予定価格 | 事前公表（イ又はウに該当） | □該当あり　　　　□該当なし　 |
| 事後公表 | □事後公表 |
| ウに該当する工事 | 工事名 |  |
| 工事成績点 | 　　　　　　　　　　　　　点 |

* ア　予定価格が事前公表であって，次のイ又はウに該当する場合，「該当あり」の欄にチェックする。

また，予定価格が事後公表の場合は，「事後公表」にチェックする。

ウに該当する工事がある場合は，工事名及び工事成績点を記載する。

イ　当該工事の入札価格が調査基準価格以上である。

ウ　当該工事の入札価格が調査基準価格未満であるが，次の条件を満たす全ての低入札工事の成績評定点が，優良

建設工事の表彰対象となる基準点以上である。

1. 期間

　　平成30年６月１日以降に指名・公告した工事のうち，前年度に完了検査を受けていること。

1. 業種

　　　「公告2入札参加資格（１）令和3・4年度広島県建設工事入札参加資格ア認定が必要な業種」に記載

の業種であること。

1. 発注機関

　　　　　　 広島県（土木建築局，農林水産局，上下水道部）